

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス びーとる		
○保護者評価実施期間	2025年11月20日		2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2025年11月20日		2025年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりの個性に寄り添った支援を行っています。	卒後にそれぞれのお子さま、保護者さまが思い描いてみえる将来像、過ごす場所を意識して日課を組み立てています。 就労に向けての支援として、作業課題の提供、社会のルールやマナーの取得、他者を思いやる心、コミュニケーション力の向上を目指して取り組んでいます。	就労を目指すお子さまだけでなく、生活訓練や保護者のレスパイト支援での受入も対応していきます。
2	将来、法人内で複数の福祉サービスの提供が可能。	法人内に入所施設、共同生活援助、生活介護、就労継続支援B型、相談支援の事業所があり、情報共有もスムーズに行う事が出来るため支援のとぎれを抑える事ができます。	それぞれの個性を尊重して、その人らしく豊かな人生を送れるよう支援していきます。
3	利用時に使用できる部屋が複数ある。	基本的には活動を行う部屋と休憩や余暇を過ごすプレイルームを分けて日課にメリハリをつけています。 また、スヌーズレン室や静養室も備えており不測の事態への対応準備、おやつや昼食作りに使用する調理室もあり設備は充実しています。	お子さまの様子に応じて適切な利用をしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信	法人HPやSNSは有るが、上手く活用出来ていません。	取組み内容周知や活動の様子を個人情報保護に留意しながら発信の機会を増やしていきたい。
2	保護者同士の交流の機会が少ない。	保護者同士の交流する機会やきょうだい向けのイベントを開催出来ていない。	定期的に保護者の方に事業内容や活動内容を周知する機会や保護者同士の交流の機会を設けていきたい。 保護者の意向を取り入れ、開催日や内容を充実させる様々な方法を考えていきたい。
3	各マニュアルの周知が出来ていない。	防災、BPC、安全等々の各マニュアルは策定しHP上にも掲載しており契約時にもその旨をお知らせしておりますが、実際に使用の機会も総合防災訓練時だけで改めて目にいただくことが少ない。	年2回実施している総合防災訓練や水害時避難訓練の様子を含めて広く伝わるよう発信していきたい。